

## 出版ヒストリー



オーク出版  
1870円(税込み)

### サラリーマンは50歳からが中古マンション投資の始めどき

量的に書籍として出版することを日本財託の担当者に勧められ、出版社を紹介してもらった。

賃貸管理事業を行うミケア・ジャパン（東京都青梅市）の木下尚久代表社員は初の著書「サラリーマンは50歳からが中古マンション投資の始めどき」を、1月24日に出版した。50歳前後のサラリーマン向けに、不動産投資を活用

の傍ら、53歳から不動産投資を始めた自身の体験を基にまとめた。不動産投資を通して、どのように不安を解消し、理想のセカンドライフを手に入れたかについて解説する。事業運営において協力関係にある、賃貸経営

### 将来の不安解消に向け行動を

木下代表社員は「不安を

解消するためには行動に移すことが大事だと読者に伝えたい。自分で一から考える必要はない。ほかにも同じような悩みを抱えながらそれを解消した人の経験を参考にすれば、大きな苦勞をせず不安を解消できると思ひ、執筆した」とコメントした。



ミケア・ジャパン  
(東京都青梅市)  
木下尚久代表社員(66)

本編は、会社員勤め

営のサポート事業を行う日本財託（東京都新宿区）から、執筆を依頼されたことが出版のきっかけとなった。

木下代表社員による不動産投資の体験談を社内に向けて紹介するためのものだったが、その際、書き上げた原稿用紙が100枚程度になった。そこで、文